

第 8 回 新時代の株主総会プロセスの在り方研究会
(フォローアップ) 開催について

令和 2 年 1 2 月 1 5 日
経 済 産 業 省
経 済 産 業 政 策 局

1. 趣旨・目的

- 「新時代の株主総会プロセスの在り方研究会」における議論等を踏まえ、経済産業省では、本年 2 月に「ハイブリッド型バーチャル株主総会の実施ガイド」(以下「実施ガイド」という。)を策定・公表した。
- 本年 6 月総会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環としても実施ガイドの活用に注目が集まり、上場会社のうちハイブリッド「出席型」は 9 社、ハイブリッド「参加型」は 1 1 3 社で実施された。
- 本フォローアップ会合では、更なるハイブリッド型バーチャル株主総会の実務への浸透を図るため、本年総会における実施状況等を踏まえつつ、実施事例集及び実際の運用における考え方等について議論することとする。

2. 検討事項

- (1) ハイブリッド型バーチャル株主総会の実施ガイド
(別冊) 実施事例集 (案) について
- (2) その他

3. その他

- 研究会は、原則として非公開で行う。
- 配付資料の取扱いは、事務局が座長及び資料提出者と相談して決定する。研究会の議事概要は、事務局が作成し、必要に応じて発言者の特定可能性についても考慮し、発言者の確認を経て公開する。